2518

NF・日本株女性活躍ETF（愛称）

NOMURA NEXT FUNDS

NEXT FUNDS MSCI日本株女性活躍指数（セレクト）連動型上場投信

［追加型投信／国内／株式／ETF／インデックス型］

月次レポート
2024年4月30日

ファンドは、「ESG※を構成銘柄選定の主要な要素とする指数（「ESG指数」といいます。）」に連動する投資成果を目指して運用を行ないます。

※ ESGとはEnvironment（環境）、Social（社会）及びCorporate Governance（企業統治）の総称です。

■ ファンドの目的

MSCI日本株女性活躍指数（セレクト）（対象株価指数）に連動する投資成果を目指します。

■ MSCI日本株女性活躍指数（セレクト）

MSCIが開発した、高い性別多様性を指向・維持する日本企業で構成される株価指数です。企業の選定（セレクト）にあたり、設備投資への取り組み姿勢といった企業の成長につながる要素も考慮されています。

■対象株価指数の選定理由■

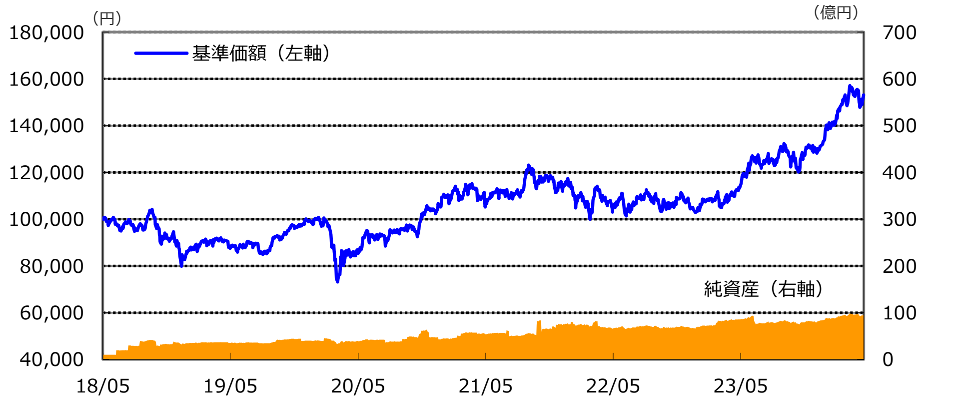
MSCI日本株女性活躍指数（セレクト）では、指数構築プロセスにおいて性別多様性スコアや不祥事スコアを活用することで、職場における高い性別多様性を指向・維持することにコミットする企業群等への投資機会の提供が期待されるため、同指数を当ファンドの対象株価指数に選定しています。

ファンド情報

設定日：	2018年5月14日
上場日：	2018年5月15日
上場市場：	東京証券取引所
信託期間：	無期限
売買単位：	1口
決算日：	毎年4月、10月の各20日
Bloomberg：	2518 JP <Equity>
(iNAV)	2518IV <Index>
ISIN：	JP3048720001
SEDOL：	BFXQ9L3
PCF配信：	あり

■ 運用実績

運用実績の推移　（日次）



騰落率	1ヵ月	3ヵ月	6ヵ月	1 年	3 年	設定来
基準価額	-0.6%	9.5%	27.0%	40.3%	51.0%	73.8%

（設定来＝2018年5月14日以降）

・基準価額の推移は、当該ファンドの信託報酬控除後の基準価額を表示しております。
・上記の騰落率は、分配金を非課税で再投資したものとして計算しております。従って、実際のファンドにおいては、課税条件によって受益者ごとに騰落率は異なります。
・騰落率の各計算期間は、作成基準日から過去に遡った期間としております。

純資産総額

95.9　億円

基準価額※

153,184　円

※100口当たり　分配金控除後

分配金（100口当たり、課税前）	
2024年4月	1,600 円
2023年10月	1,300 円
2023年4月	1,400 円
2022年10月	1,300 円
2022年4月	1,500 円
設定来累計	13,800 円

・分配金実績は、将来の分配金の水準を示唆あるいは保証するものではありません。
・分配金額は、信託財産から生ずる配当等収益から経費を控除後、全額分配することを原則とします。ただし、分配金がゼロとなる場合もあります。また、売買益が生じても、分配は行いません。

■ 資産内容

業種別配分	純資産比
電気機器	12.8%
銀行業	12.3%
情報・通信業	9.2%
卸売業	8.3%
医薬品	7.9%
その他の業種	47.7%
その他の資産	1.8%
合計	100.0%

資産構成	
株式	98.2%
その他の資産	1.8%
(指数先物	1.7%)

組入上位10銘柄		業種	純資産比
8306	三菱ＵＦＪフィナンシャル・グループ	銀行業	4.8%
8035	東京エレクトロン	電気機器	3.9%
8058	三菱商事	卸売業	3.0%
8316	三井住友フィナンシャルグループ	銀行業	2.9%
6098	リクルートホールディングス	サービス業	2.9%
8766	東京海上ホールディングス	保険業	2.4%
4063	信越化学工業	化学	2.4%
4568	第一三共	医薬品	2.1%
9984	ソフトバンクグループ	情報・通信業	2.1%
8001	伊藤忠商事	卸売業	2.0%
	合計		28.5%

組入銘柄数：　326　銘柄

・業種は東証33業種分類による。

当資料のご利用にあたっては、後記の「ご注意事項等」を必ずご覧ください。

■ 投資リスク

ファンドは、値動きのある有価証券等を主な投資対象としますので、連動対象である株価指数の変動、組入株式の価格の下落、組入株式の発行会社の倒産や財務状況等の悪化、その他の市場要因等の影響により、基準価額が下落することがあります。
したがって、投資家の皆様の投資元金は保証されているものではなく、市場取引価格または基準価額の下落により、損失が生じることがあります。なお、投資信託は預貯金と異なります。
※ファンドの基準価額の変動要因には、この他にも、ESG投資に関するリスクなどがあります。
※詳しくは、投資信託説明書（交付目論見書）の「投資リスク」をご覧ください。投資信託説明書は、当社インターネットホームページでご覧いただけます。

■ 当ファンドに係る手数料・費用について

直接的にご負担いただく費用

〈取引所を通してお取引をされる場合に直接ご負担いただく費用〉
- ●売買手数料　市場を通して売買される場合、販売会社が独自に定める金額がかかります。

〈設定・交換される場合に直接ご負担いただく費用〉
- ●取得時手数料　ファンドの追加設定のお申込みの際には、販売会社が独自に定める額をご負担いただきます。
- ●信託財産留保額　ありません。
- ●交換時手数料　ファンドと現物株式を交換する際には、販売会社が独自に定める額をご負担いただきます。

＊上記の売買手数料、取得時手数料、交換時手数料は販売会社ごとに手数料率が異なりますので、その上限額を表示することができません。

信託財産で間接的にご負担いただく費用

●運用管理費用（信託報酬）　ファンドの純資産総額に、年0.165％（税抜年0.15％）以内（2024年1月17日現在、年0.165％（税抜年0.15％））の率を乗じて得た額に、株式の貸付を行なった場合は、日々、その品貸料の44％（税抜40％）以内の額を加算した額が、お客様の保有期間に応じてかかります。

●その他の費用・手数料
◆対象株価指数に係る商標使用料（2024年1月17日現在）
ファンドの純資産総額に対し、年0.0165％（税抜年0.015％）以下の率を乗じて得た額とします。
◆ファンドの上場に係る費用（2024年1月17日現在）
・追加上場料：追加上場時の増加額（毎年末の純資産総額について、新規上場時および新規上場した年から前年までの各年末の純資産総額のうち最大のものからの増加額）に対して、0.00825％（税抜0.0075％）。
・年間上場料：毎年末の純資産総額に対して、最大0.00825％（税抜0.0075％）。
◆組入有価証券等の売買の際に発生する売買委託手数料、外貨建資産の保管等に要する費用、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用、ファンドに関する租税等。
※これらは、ファンドから支払われます。（これらの費用等は、運用状況等により変動するものであり、事前に料率、上限額等を表示することができません。）

上記の費用の合計額については、投資家の皆様がファンドを保有される期間等に応じて異なりますので、表示することができません。
※詳しくは、投資信託説明書（交付目論見書）の「ファンドの費用・税金」をご覧ください。

■MSCI日本株女性活躍指数（セレクト）の著作権等について■
「MSCI日本株女性活躍指数（セレクト）」は、MSCIが開発した指数です。同指数に対する著作権、知的所有権その他一切の権利はMSCI に帰属します。またMSCI は、同指数の内容を変更する権利および公表を停止する権利を有しています。

ご注意事項等

ファンドは、値動きのある証券等に投資します（外貨建資産に投資する場合には、この他に為替変動リスクもあります。）ので、基準価額は変動します。したがって、元金が保証されているものではありません。ファンドの運用による損益はすべて投資者の皆様に帰属します。また、本書中の運用実績に関するグラフ、図表、数値その他いかなる内容も過去のものであり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。当資料は、ファンドの運用状況に関する情報提供を目的として野村アセットマネジメントが作成した資料です。ご購入（追加設定）の際には、投資信託説明書（交付目論見書）の内容を必ずご確認のうえご自身でご判断ください。

＜委託会社＞野村アセットマネジメント株式会社［ファンドの運用の指図を行なう者］
＜受託会社＞野村信託銀行株式会社［ファンドの財産の保管および管理を行なう者］

ファンドの基準価額等についてのお問い合わせ先：野村アセットマネジメント株式会社
☆サポートダイヤル☆　0120-753104（フリーダイヤル）
＜受付時間＞営業日の午前9時～午後5時
☆インターネットホームページ☆　http://www.nomura-am.co.jp/

◆設定・運用は 野村アセットマネジメント
商号　野村アセットマネジメント株式会社
金融商品取引業者　関東財務局長（金商）第373号
一般社団法人投資信託協会会員
一般社団法人日本投資顧問業協会会員
一般社団法人第二種金融商品取引業協会会員